



▲県知事ほか全国植樹祭の関係者、竜森小の児童らにより御製碑が序幕されました

続いて竜森小学校の児童が桜の苗木をプランターに植樹、さらに12人が全員で6年生の堀部巨世君を真ん中に、緑と自然環境の大切さを伝えるメッセージを読み上げました。

御製碑の周囲には、全国植樹祭で天皇皇后両陛下がお手植えされたブナやミズナラ、ミズキなどが移植されています。ぜひ一度お出でください。

人々が参加しました。

寺田知事が、天皇后両陛下ご臨席の下、約1万2000人の参加者を前に、秋田から自然との共生、森づくりの大切さを全国に発信した。地球温暖化防止をはじめ環境対策が世界的な課題になっている中、植樹祭の記憶をこの御製碑に込め、今後も県民総参加による森づくりを進めたいなどあいさつ。

除幕式は、お野立所南側に設置された御製碑を囲んで行われ、寺田知事、岸部市長ら関係者と植樹祭で両陛下の介添え役などを務めた竜森小学校の全校児童12人などで除幕、御製の刻印が現れると、大きな拍手が沸き起こりました。

- 1(日) 鷹巣農林高等学校第61回卒業証書授与式に出席(鷹巣農林高校)
- 2(月) 秋田県市町村職員共済組合平成21年第1回組合会に出席(県市町村会館) 秋田県地域医療対策協議会に出席(秋田市ルポールみずほ)
- 3(火) 合川高等学校平成20年度卒業証書授与式に出席(合川高校)
- 4(水) 鷹巣阿仁地域保健医療福祉協議会保健医療推進部会に出席(ホテル松鶴)
- 6(金) 山の芋コンクールに出席(中央公民館)
- 7(土) 大竹しのぶさんと懇談(阿仁スキー場)
- 8(日) 鷹巣中学校卒業式に出席(鷹巣中学校)
- 10(火) 平成21年北秋田市議会3月定例会本会議 最終日に出席(市役所)
- 12(木) 全国植樹祭御製碑除幕式に出席(北欧の杜公園)
- 13(金) 鷹巣医師団定例医談会に出席(ホテルニュー松尾)
- 14(土) ケアホテルすみさん家竣工披露パーティーに出席(ホテル松鶴)
- 15(日) 韓国映画「アイリス」歓迎レセプションに出席(秋田市)



全国植樹祭記念碑除幕式で(3/12)

全国植樹祭の記憶後世に

第59回全国植樹祭御製碑除幕式

胡桃館遺跡は現在の鷹巣中学校野球場とその周辺から出土した平安時代(約千年前)の遺跡。9世紀後半から10世紀初めの役所跡、または寺院だった建物とみられ、4棟の建物とそれらを囲む柵列「守」寺」と読める墨書土器片などが出土しました。

一説によると、遺跡は同時期の十和田火山の噴火による土石流で埋没したと考えられています。当時の建物が建ったままに残っていた例は、奈良・京都の神社、仏閣を除いてほとんどありません。

指定されたのは、出土した建築部材358点、木簡2点、須恵器・土師器23点、附随する建築部材50点の計436点。主として昭和42年から3年間、秋田県教委と鷹巣町教委が発掘調査を行い出土した遺物で、現在は遺跡地内に建てられた収蔵庫に保管されています(昭和55年、県有形文化財に指定)。

指定理由では、古代建築の遺存例は寺院の礎石建物に限られているが、本例



▲国重要文化財に指定された胡桃館遺跡の発掘当時の様子(昭和42年頃)

国の文化審議会(会長 西原鈴子東京女子大学教授)は、3月19日、本市の胡桃館遺跡出土品を含む40件の美術工芸品を国宝または重要文化財に指定することなどを文部科学大臣に答申ししました。

胡桃館遺跡が国重要文化財に指定

今年度金家住宅に続き2件目、出土品436点



▲指定を受けコメントを述べる市文化財保護審議会の嶺脇勉会長

は掘立柱建物・土台建物が一部とはいえず構築されたままの状態で検出されたことにより、通例の調査では類い知ることのできない地上部分の構造、具体的な部材の組み合わせ方などを知ることができる稀有な資料である」とされています。

また、この日文化庁からの発表後、中央公民館で開かれた記者会見には、遺跡を管理する市教育委員会の長岐直介生涯学習課長と担当者、市文化財保護審議会の嶺脇勉会長が出席しました。

長岐課長は、今回の指定について、このたびの指定は遺跡そのものの価値と、平成19年度から奈良文化財研究所と合同で実施した赤外線調査や年輪年代測定などの最新の科学技術を応用した調査成果が評価され、国の重要文化財に指定されたものと思う。調査は来年度も継続する。調査成果は市民に公開し、関心を高めていきたい」と説明しました。

嶺脇審議会議長は、胡桃館遺跡の国指定は待ち望んでいたことだけに喜びでいっ



▲収蔵庫には掘立柱や建物の土台の一部などの出土品が保管されています

■北秋田市における重要文化財
旧阿仁鉱山外国人宿舎建築物(平成2年) 絹本着色松に唐鳥図(佐竹曙山筆)(絵画 平成15年) 金家住宅建築物(平成20年) 胡桃館遺跡出土品(考古資料 平成21年)

このほか、伊勢堂岱遺跡は、国指定史跡(平成13年)、根子番楽は、国指定重要無形民俗文化財(平成16年)。

ばい。奈良文化財研究所をはじめ関係者の指導に深く感謝している。地域の皆さんが今回の指定を機に先人の残した貴重な遺産に心を寄せていただければ幸い」と述べていました。

北秋田市の国指定重要文化財は、昨年10月に指定された本城の金家住宅に続き、4件目になります。

市では今年度、国指定史跡の伊勢堂岱遺跡が世界遺産暫定リストに登録が決まったほか、金家住宅と胡桃館遺跡の重要文化財に指定され、三重の喜びとなりました。